

③兼任する特定建築物の所有者（全部の管理について権原を有する者）が同一の場合

兼任確認書(例③)

(建築物所有者等が、建築物環境衛生管理技術者の兼任について
業務に支障がないことを確認した書類)

※赤字は記入例

1 建築物環境衛生管理技術者の情報

(氏名) ○○○○	(免状番号) ××××
(住所) 横浜市 ○区 ○○	
建築物環境衛生管理技術者以外の業務がある場合は、その業務に従事する時間	週○日

2 所有している(全部の管理について権原を有する)特定建築物の情報

(1) 1の建築物環境衛生管理技術者が今回新たに選任される特定建築物

名称	○○○ビル
所在地	横浜市○区○○○
選任される年月日	令和○年○月○日
当該特定建築物の維持管理状況	良好
当該特定建築物において建築物環境衛生管理技術者として従事する時間	週○日

(2) 1の建築物環境衛生管理技術者が既に選任されている特定建築物

名称	△△△ビル
所在地	横浜市△区△△△
選任年月日	平成△年△月△日
当該特定建築物の維持管理状況	良好
当該特定建築物において建築物環境衛生管理技術者として従事する時間	週○日

3 特定建築物維持管理権原者からの意見聴取

特定建築物	意見聴取の有無	特定建築物維持管理権原者の氏名	意見聴取した年月日
2(1)	有・無	株式会社□□ 代表取締役 □□ □□	○年○月○日
2(2)	有・無		

※所有者等の他に特定建築物維持管理権原者がいない場合は、「無」に○を記載する。
※特定建築物維持管理権原者の意見は本書面とは別に作成し、本書面と一緒に保存すること。

1の建築物環境衛生管理技術者が、2の特定建築物を兼任するにあたって、業務の遂行に支障がないことを確認した。

○年○月○日 ○○株式会社
代表取締役 ○○ ○○
(特定建築物所有者等氏名)

○年○月○日 ○○ ○○
(建築物環境衛生管理技術者氏名)

※本様式は「例」ですので、兼任する特定建築物の数が多い場合は適宜欄を追加する等修正して使用してください。